No. 175

長文読解 ULTIMATE CHEAT SHEET

内容一致問題の超絶解法(正解とダミーの作られ方)

内容一致は「作り方」を知れば怖くない。正解は本文の言い換え、ダミーは決まった型でずらされる。型と手順を一気に押さえる。

Web版はこちら

ここだけ3行

1 正解は言い換えが多い。同じ語が並ぶだけの選択肢は疑う

2 ダミーは言い過ぎ・すり替え・本文にない・逆・数字

3 選択肢を分解し、本文の該当箇所と1つずつ照合する

◆ 解く手順6ステップ

6

① **選択肢を先にざっと見る**
本文を読む前に選択肢のキーワード(固有名詞・数字・テーマ語)に丸。何が問われるかが分かる。

② **段落ごとに照合する**
1段落読むたびに、その段落に関わる選択肢を判定。選択肢の順は本文の順に沿うことが多い。

③ **選択肢を分解する**
「誰が/何を/どうした/どの程度/いつ・なぜ」に分け、全部が本文と合って初めて○。

④ **本文の根拠に線を引く**
○にも×にも本文の根拠を見つける。線を引けない選択肢は「本文にない」の可能性が高い。

⑤ **×の理由を型で言う**
「言い過ぎ」「主語のすり替え」など型の名前で言えれば、自信を持って切れる。

⑥ **最後に数を確認**
「2つ選べ」「当てはまらないものを選べ」などの指示を最後にもう一度確認する。

◆ 正解の作られ方:言い換え5パターン

正解は本文をそのまま写さず、意味を保って形を変える。

パターン	本文	正解の選択肢
同義語	The plan was abandoned.	The plan was given up.
品詞の転換	They decided to move.	They made a decision to move.
否定⇔肯定	It was not easy for him.	It was difficult for him.
具体→抽象	She plays the violin and the piano.	She plays musical instruments.
能動⇔受動・視点	Ken taught Mia math.	Mia was taught math by Ken.

なぜ効く?

なぜ正解は言い換えになる? 人は文章を受け取ると、少し時間がたつだけで正確な語句は薄れ、意味のほうが記憶に残る(Sachs 1967)。出題者は「意味を理解したか」を測りたいので、正解は語を変え、ダミーは**本文の語を残して意味だけずらす**。字面で照合する受験生ほどダミーに引っかかる仕組みだ。

◆ ダミーの作られ方:8つの型

8

ダミーの多くはこの型のどれか。×の理由を型の名前で言えるようにする。

☐ **1 言い過ぎ(範囲・程度)**
some → all、often → always、may → will、one of the → the only。本文より強い言い方は×。

> 本文 Many people... / 選択肢 Everyone...
> → 範囲が広がっている

☐ **2 主語・対象のすり替え**
述語は本文どおりで、した人・された人が入れ替わる。人物・国・物が複数出る文章で頻出。

> 本文 The teacher thanked the students. / 選択肢 The students thanked the teacher.
> → 感謝した側が逆

☐ **3 因果のすり替え**
原因と結果を逆にする、関係ないものを原因にする、単に同時に起きたことを因果にする。

> 本文 Sales rose, and prices also went up. / 選択肢 Sales rose because prices went up.
> → 本文は因果を述べていない

☐ **4 比較のすり替え**
比べる相手・向き(more / less)・程度(much / slightly)を入れ替える。

☐ **5 本文にない(常識の罠)**
一般には正しい、またはありそうな内容でも、本文に書いておらず本文から導くこともできなければ×。「常識的に正しい」は根拠にならない。

☐ **6 本文と逆**
否定語の見落としを狙う。hardly / few / fail to / rather than など、not 以外の否定を含む文がよく使われる。

☐ **7 数字・時のずれ**
数字・割合・年代・順番を少しだけ変える。時制(過去の事実⇔現在)や「予測」を「事実」にするずらしもこの仲間。

☐ **8 部分正解(つぎはぎ)**
前半は本文どおり、後半がずれている。本文の別々の箇所をつないで新しい内容を作るものもある。最後の語まで読む。

◆ 見破り練習:本文→ダミー

本文はすべてオリジナル。ダミーの型を当ててから右列を見る。

本文	ダミーの選択肢	型
Some scientists doubt the theory.	Scientists reject the theory.	言い過ぎ
The museum opened in 1990 and was rebuilt in 2010.	The museum opened in 2010.	数字・時のずれ
Few students used the new library.	Many students used the new library.	逆
In this town, bikes are used more than cars.	In this town, cars are used more than bikes.	比較のすり替え
The town may become popular with tourists.	The town has become popular with tourists.	予測→事実
She began painting after she retired.	She began painting to forget about her job.	本文にない理由

◆ 本文⇔正解 言い換えの定番 15

正解の選択肢でよく使われる言い換え。片方を見たら、もう片方を本文に探す。

本文	選択肢での言い換え	メモ
☐ **increase / rise**	grow / go up	増える
☐ **reduce / cut**	decrease / lower	減らす
☐ **important**	significant / crucial	重要な(essential は「不可欠」でやや強い)
☐ **a lot of(＋複数名詞)**	numerous / a large number of	たくさんの(数えられる名詞のみ)
☐ **start(計画・会社など)**	launch / set up	立ち上げる・設立する
☐ **cannot**	be unable to	できない(fail to は「しなかった」)
☐ **before**	prior to / earlier than	～より前
☐ **because of**	due to / owing to / as a result of	～が原因で
☐ **about**	approximately / roughly	約
☐ **not easy**	difficult / challenging	難しい
☐ **change**	alter / transform / shift	変える・変化
☐ **help**	assist / support / contribute to	助ける・貢献する
☐ **show**	indicate / demonstrate	示す(suggest は「示唆」で弱い)
☐ **old people**	the elderly / older adults	高齢者
☐ **children**	kids	子ども(young people は10代以上も含む)

◆ 危ない語・安全な語

強い語が入った選択肢は本文の強さと照合。ただし本文が強ければ強い語も○。

要注意(強い)	本文によくある(弱い)
all / every / always	some / many / often
never / no / none	few / little / rarely
only / solely / entirely	mainly / largely / partly
will / must / prove	may / can / suggest
the best / the most	one of the best / among

◆ 形式別の注意 4

☐ **1 「本文に書いていない」型**

True / False / Not Given の形式では、本文と矛盾する(False)と、本文から判断できない(Not Given)を区別する。常識で埋めない。

☐ **2 NOT問題**

当てはまらないものを1つ選ぶ。設問の NOT に×印をつけ、本文と一致する3つを消していく。

☐ **3 2つ・3つ選べ**

1つずつ本文の根拠と照合し、確実な○から決める。残りは×の理由で絞り、指定の数に達したか最後に確認。

☐ **4 日本語選択肢**

日本語は読みやすい分、細部のずれに気づきにくい。英語の本文に戻って、程度・主語・時制を確認する。

◆ やりがちなミス 4

☐ × ~~本文と同じ単語があるから○~~
○ **意味が本文と同じか確かめて○**
ダミーは本文の語を残して中身をずらす

☐ × ~~常識的に正しいから○~~
○ **本文に根拠がある時だけ○**
問われているのは本文の内容

☐ × ~~前半が合っているから○~~
○ **最後の語まで照合して○**
部分正解のダミーは後半でずらす

☐ × ~~強い語があるから必ず不正解~~
○ **本文の強さと比べて判断**
本文が all と言っていれば all は○

◆ 確認テスト

1 本文 The new app helped some users sleep better. 本文と一致するのは？

a The app was designed by sleep doctors.
b Some users slept better with the app.
c The app improved sleep for every user.
d Users stopped using the app.

2 本文 Her first novel was not a commercial success. 一致するのは？

a Her first novel was not commercially successful.
b She never wrote a second novel. c Critics loved her first novel.
d Her first novel was a bestseller.

3 本文 Ice cream sales and swimming accidents both increase in summer. ダミー Ice cream causes swimming accidents. の型は？

a 比較のすり替え b 因果のすり替え c 数字のずれ
d 主語のすり替え

4 本文 The bridge is expected to be completed next year. ダミー The bridge was completed last year. の型は？

a 言い過ぎ b 逆 c 時・予測のずれ d 本文にない

◆ 解答

1 Some users slept better with the app. some を保った言い換え

2 Her first novel was not commercially successful. success→successful の品詞の転換

3 因果のすり替え 同時に起きる≠因果

4 時・予測のずれ 予定を過去の事実に

参考資料 Sachs, J. S. (1967). Recognition memory for syntactic and semantic aspects of connected discourse. Perception & Psychophysics, 2(9)